



三和酒店
〒721-0963 福山市南手城町4丁目4-7
TEL(084)921-4864 FAX(084)921-1725

*左の瓶画像ラベルは仮ラベルの画像になっており、正確なラベルは右側の画像になります。
*キャップシールは金色になります。

¥3,000 税別

本格焼酎「KoZoNoボトル」は、すべてのこだわりが生かされた、まさに濃厚な味わいの仕上がりとなりました。ボトルの封を開けると、ほんのり漂う洋酒様の香りが、口元へ持っていく間にビターチョコのような香りへと変わり、口に含んだ瞬間、さつまいもの風味となり、甘い焼き焦がしキャラメルのような余韻があとをひきます。ひと口でさまざまな表情を見せる、これまでにない芋焼酎に仕上がっています。

おすすめの飲み方

まずはロック・ストレートで、焼酎のもつ濃厚かつ繊細な味わいを堪能してください。

次に、水割り、お湯割りとお好みの割り方比率でお試しください。

他に、ソーダ割り、トニック割りの際は、ぜひ氷無しでお試しください。こちら食中酒としても最適で、油っこい鹿児島の郷土料理や出汁の効いた和食、また中華・イタリアンなどとのペアリングもバッチリです。酒器は、口が細く胴のふくらんだワイングラスが最適、香りの広がり・舌に伝わるタイミングがベストです。

また、私の最近のお気に入りの飲み方はの一つとして（芋焼酎ファンには邪道かもしれません）牛乳割りもおすすめです。聞こえや印象はよくないかもしれません、焼酎4:牛乳6（もしくは3:7）で、あら不思議、まるでカルアミルクにのような味わい。デザートと合わせて食後にどうぞ、騙されたと思って一度お試しください。

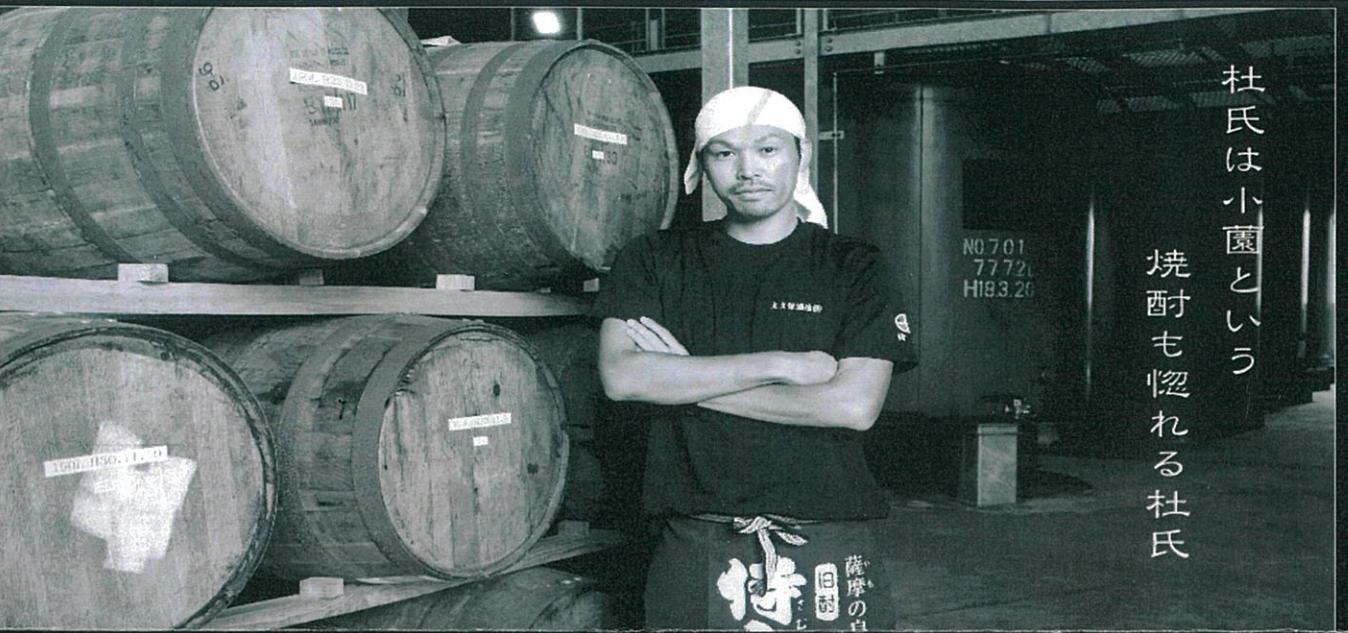
容量: 1. 5L

アルコール度数: 25度

貯蔵: 和甕貯蔵（1年間） & ホワイトオーク樽貯蔵（1か月）



〒721-0963 福山市南手城町4丁目4-7
TEL(084)921-4864 FAX(084)921-1725



私、小菌は2013年、太久保酒造に入職。3年間、前杜氏に仕えて酒造りを一から学び、その後、杜氏としてひとり立ち、焼酎造りに携わってきました。杜氏歴は修行時代を含め6年余りですが、その間、蔵での修行に加え、鹿児島大学の焼酎マイスター養成コースに通い、研鑽を積んで参りました。

1年のうち半年間は蔵で酒造りにつきっきりですが、それ以外の時期、私はお取引のある酒販店様や飲食店様へ積極的に出向き、私の作った焼酎がどんなシチュエーションでお客様に飲まれているか、リサーチして回ります。全国のお客様よりこういう声を多数頂くようになりました。

「杜氏が一からプロデュースした焼酎が飲んでみたい」
「何か面白い芋焼酎考えてよ」
「今、杜氏が思い描く芋焼酎を飲んでみたい」

→熊本国税局鑑評会での2年連続受賞も私の中では大きなきっかけとなり
この度の「KoZoNoボトル」の開発に着手しました。

<「KoZoNoボトル」のこだわり>

「今までの太久保酒造に無い酒質かつ前例を見ない芋焼酎=知りうる限りの知識・出来る技術を駆使し、また未知なる造りのチャレンジにて、オリジナリティ満載のセルフプロデュースの 芋焼酎にしよう!!」

こだわり①

弊社の強みである原料（米・甘藷）の自社生産（ドメーヌ）

こだわり②

泡盛用黒麹での麹を使用した造りによる既存焼酎とは違った酒質（泡盛風味と芋焼酎の融合）

こだわり③

全世代・全世界の方に飲んで欲しいとの思いから、多種多様な場面・多彩な飲み方に合うような酒質の開発